

# 一般質問通告者一覧表（3月1日）

令和6年第1回東広島市議会定例会

発言順	通告者	質問要旨	答弁者	発言時間
1	谷 晴美	1 環境行政について	市 長 副 市 長 教 育 長 担 当 部 局 長	3 5 分
		(1) 黒瀬川水系・瀬野川水系におけるPFOS・PFOAの検出について はっ水加工や泡消火剤などに使われてきた、発ガン性など人体への影響が指摘されている有機フッ素化合物（PFA S）。中国地方では東広島市、岡山県吉備中央町で国の暫定指針値（50ng/l）を超える値が相次いで検出され、大問題になっている。		
		ア 瀬野川水系では井戸から高濃度の値が検出されている。住民の「水」の確保について短期、長期的な視点が必要と考える。市の見解を伺う。		
		イ 住民の血中濃度検査と定期健診の実施が急がれている。市の見解を伺う。		
		ウ アメリカの基準値は4ng/l（案）に比べて日本の現行基準は世界的にもまだ甘い。安心して飲料水を利用できる国内基準を市は国に求めるべき。市長の見解を伺う。		
		エ 土地利用規制の対象になる八本松町にある川上弾薬倉庫の回りで高い数値が出ている。「弾薬倉庫」の早期撤去を求めてきた住民の不安は増すばかりである。あらゆる手立てを尽くして汚染源を探るべき。所見を伺う。		
		オ 黒瀬川の上流域の水質を調査をするべき。市の考えを伺う。		
		(2) 浄化槽の維持・管理について 浄化槽の維持・管理費用については、これまでも市民・議会の中でも意見があり、高年者一人世帯にとって特に高く、ゴミの量に合った適正価格を望む声は多い。燃料高、物価高の折でもあり市は対応を求められている。		
		ア 三原市が設定している「料金制」を本市でも見習い適正価格になるよう導入してはどうか。見解を伺う。		
		2 補聴器購入費用助成制度の創設を求めることについて		
		(1) 補聴器購入費用助成制度の創設を求めることについて これまで補聴器購入費用助成制度の請願が出されているが本市ではまだ制度が創設されていない。福山市では来年度予算化されるなど全国的にも導入がすすんできている。		
		ア 他市の導入調査や、アンケートの実施をすべきと考えるが本市の対応について伺う。		
3 給食費無償化を求めることについて				
(1) 給食費無償化を求めることについて 現在約500の自治体が学校給食費の無償化を実施。東京都では自治体に1/2を補助している。経済効果・少子化に歯止めをかける効果もあるとして自治体の導入がすすんでいる。				
ア 大都市一極集中が再び始まり、広島県も若者の流出が止まらない。東京都同様市と県が費用を分担出来るよう広島県に働きかけて、子育てを応援すべき。見解を伺う。				

# 一般質問通告者一覧表（3月1日）

令和6年第1回東広島市議会定例会

発言順	通告者	質問要旨	答弁者	発言時間
2	宮川 誠子	<p>1 食と健康、そして医療を貫く特殊な構造について</p> <p>(1) 日本人は絶滅危惧民族 - お金と命を搾取するビッグファーマという存在                      福岡県久山町では半世紀に亘って九州大学の指導の下、国の示す指導ガイドラインに沿って町民の健康指導を行った実績があるが、結果は糖尿病患者が全国平均の倍になるなどの健康被害となった。このような実際に起こっている医療の現実を紐解きながら、日本における食と健康、医療の問題に横たわる構造を明らかにし、食を正すことで健康を取り戻し、真に市民の健康に寄与する行政の在り方を提起する。</p> <p>ア 医療にまつわる不都合な真実 - 夕張、久山町、健康診断基準</p> <p>イ 食品の裏側 - 何を食べているかわかっていますか？食品添加物の真実</p> <p>ウ 年1兆3千億円ずつ増大する医療費の真実</p> <p>エ 病気の原因は食にある</p> <p>オ 医食同源 - 食を正し、健康を取り戻す</p>	市長 市教育長 市副担当部長	35分